

# 令和3年度 笛吹市当初予算



新道峠からのぞむ富士山

## CONTENTS

予算の概要	02	幸せ実感 ～こころ豊かに暮らせるまち～	04
幸せ実感 ～にぎわいあふれるまち～	05	幸せ実感 ～100年続くまち～	06



今年度予算の特徴

新型コロナウイルス感染症の影響により、市税については、前年度から6億9,749万円の減収を見込んでいますが、普通交付税や地方特例交付金及び臨時財政対策債の発行により、減収分を補てんできると見込んでいます。

歳出の主な増額要因としては、ふるさと納税寄附金の増額によるまちづくり基金積立金が9億6,780万円増の12億191万円、新山梨環状道路関連整備事業に9億2,157万円、浅川中学校校舎等改修事業に7億4,886万円を計上するほか、新型コロナウイルス感染症関連経費として8億5,190万円を計上したことが挙げられます。

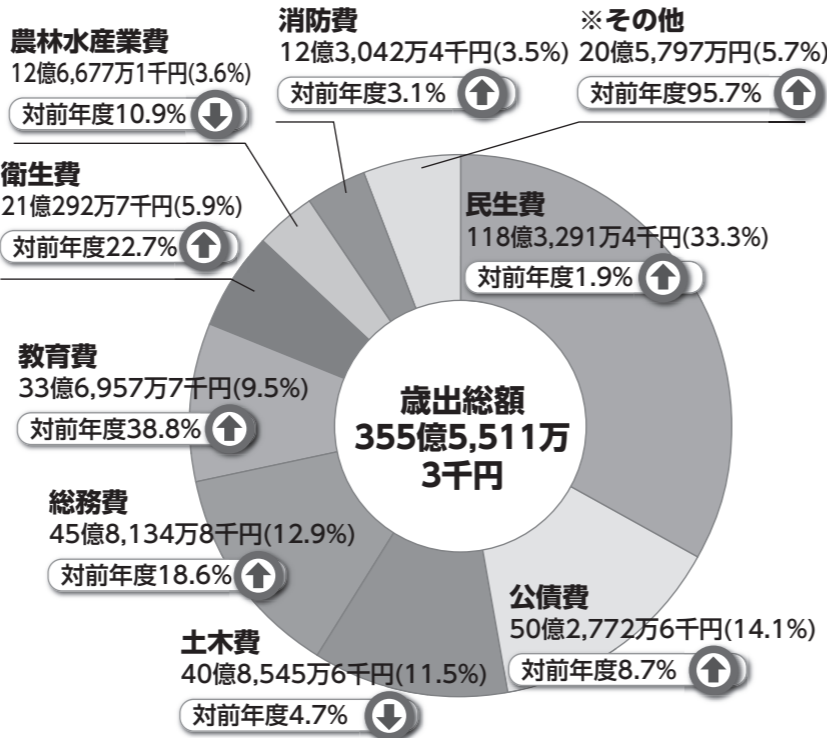
■歳出（性質別）

※経費を人件費や物件費などの性質によって分類

区分	予算額	構成比 (対前年度)
<b>義務的経費</b>		
人件費 議員や委員の報酬、職員の給与や諸手当に使われる費用	56億9,585万3千円	16.0% (2.5%↑)
扶助費 社会福祉や老人・児童福祉などに使われる福祉的な経費	71億1,283万7千円	20.0% (4.3%↑)
公債費 市債の返済にかかる費用	50億2,772万6千円	14.1% (8.7%↑)
	178億3,641万6千円	50.1% (4.9%↑)
<b>投資的経費</b>		
普通建設補助 国から補助を受けて実施する道路や学校などの施設建設にかかる費用	20億2,878万円	5.7% (151.6%↑)
普通建設単独 市独自の財源で実施する建設事業にかかる費用	20億4,621万6千円	5.8% (32.9%↓)
	40億7,499万6千円	11.5% (5.7%↑)
<b>その他</b>		
繰出金 一般会計から特別会計へ国の基準に基づき繰り出す費用	26億6,387万7千円	7.5% (0.8%↓)
物件費 消費的性質を持つ市の経費に使う費用(旅費・消耗品など)	54億5,594万8千円	15.3% (42.1%↑)
補助費 各種団体に交付する補助金や負担金などの費用	33億4,782万5千円	9.4% (18.6%↓)
その他 その他費用	21億7,605万1千円	6.2% (213.1%↑)
	136億4,370万1千円	38.4% (20.4%↑)

※経費を福祉や教育などの行政サービスの目的ごとに分類

歳出（目的別）



※その他の内訳

商工費 4億4,930万8千円 対前年度11.0%↓	諸支出金 12億3,302万1千円 対前年度337.6%↑	労働費 1,267万5千円 対前年度4.1%↑
議会費 2億3,296万6千円 対前年度4.4%↑	予備費 1億3,000万円 対前年度333.3%↑	

◎予算科目(目的別)の説明

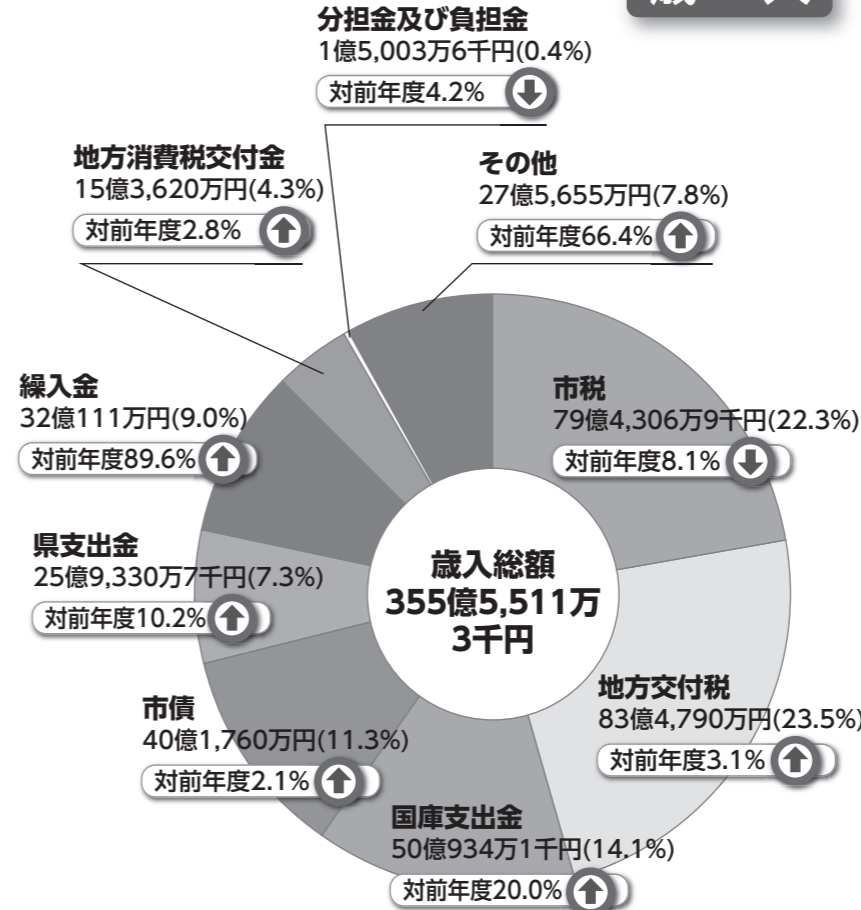
民生費	子育て、高齢者、障がい者などの福祉に支出される経費
公債費	市債の返済にかかる経費
土木費	市道、河川、公園などの経費
総務費	庁舎の管理、徴税、戸籍事務などの経費
教育費	小中学校、社会教育などの経費
衛生費	健康増進、環境保全などの経費
消防費	消防、救急、消防団などの経費
農林水産業費	農業振興、農道整備などの経費
商工費	観光振興、中小企業の支援などの経費
議会費	議会の運営などの経費

笛吹市は今年度、  
どんなことに  
お金を使うの？

令和3年度の一般会計予算総額は、355億5,511万3千円。前年度と比べて、33億6,042万1千円(10.4%)の増額となりました。

皆さんに納めていただいている税金などが、令和3年度中にどのように使われるのかをお知らせします。

歳入



○用語の説明

市税	皆さんから笛吹市に納めていただく税金です
分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただいているお金です
繰入金	歳入不足や特定の目的を達成するため、各種基金(貯金)から取り崩してお金を使います
使用料及び手数料等	市の施設の利用や証明書を発行する際にいただくお金等です
自主財源	134億2,366万6千円(37.7%)
地方交付税	皆さんが国に納めた税金の一部が、地方公共団体の財政状況などに応じて配分されます
市債	事業を実施するために、国や金融機関から借り入れるお金です
国庫支出金	国や県から、特定の目的を達成するために交付されるお金です
その他税・交付金	皆さんが国や県におさめた税金の一部が、地方譲与税などとして交付されます
依存財源	221億3,144万7千円(62.3%)

会計区分	3年度予算額	対前年度
<b>特別会計</b>	167億7,206万3千円	4.2%↓
国民健康保険特別会計	83億43万3千円	5.0%↓
介護保険特別会計	66億6,999万2千円	3.0%↓
介護サービス特別会計	1,202万5千円	25.1%↑
後期高齢者医療特別会計	15億7,094万1千円	3.2%↓
農業集落排水特別会計	4,725万6千円	1.3%↑
笛吹市境川観光交流センター特別会計	1億182万5千円	32.1%↓
森林経営管理特別会計	1,315万1千円	0.4%↑
財産区	5,644万円	3.2%↓
<b>企業会計</b>	67億8,240万4千円	1.7%↑
水道事業	30億5,712万2千円	4.7%↑
春日居地区温泉給湯事業	7,794万3千円	6.8%↑
公共下水道事業	36億1,587万1千円	0.7%↓
簡易水道事業	3,146万8千円	1.0%↓

特別会計や企業会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理を行う会計です。

特別会計・企業会計予算

令和3年度 一般会計予算 355億5,511万3千円(前年度比10.4%増)

### 令和3年度 重点事業の紹介

令和3年度においても重点事業を選定し、これらの事業を中心に市政を展開していきます。

第二次笛吹市総合計画に掲げた将来像「ハートフルタウン笛吹」の優しさあふれるまちの実現のために、3つの基本目標「幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち」「幸せ実感 にぎわいあふれるまち」「幸せ実感 100年続くまち」を設定しています。今回、3つの基本目標の施策体系に沿って重点事業を紹介いたします。



### 「ハートフルタウン笛吹」 人のみがきあげ 1 幸せ実感 ～ころ豊かに暮らせるまち～

#### 安心して子どもを産み、子育てできる環境の充実を図るとともに、地域での支え合いを大切に、誰もが住みなれた場所できいきと暮らせるまちをつくりまします。

そして、市民一人ひとりが希望を持ち活躍できる環境を通じて、心身ともに健全で、ころ豊かに暮らし幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち」を目標とします。

#### 「子育てしやすいまちづくり」 病児・病後児保育事業

#### 新規 「子育て支援課」

病児等の専用スペースにおいて、病気により集団保育等が困難な児童を一時的に保育する事業に対し、その開設・運営に係る経費の一部を補助します。



#### 新規 私立保育所等施設整備事業

（子育て支援課）

…2億2770万円

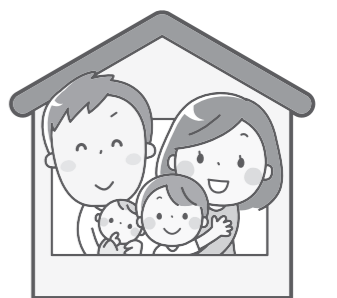
児童の安全及び保育環境の改善を図るため、老朽化している私立保育所等の施設整備・改修事業に対し、その経費の一部を補助します。

#### 子育て世代住宅取得補助事業 （企画課）

…5115万円

中学生以下の子どものいる世帯がローンを組み、市内に住宅を取得する場合、補助金を交付し、市内の子育て世代の移住・

定住を促進します。



#### 「誰もが安心して暮らせるまちづくり」 高齢者の保健事業・介護予防の一体的実施事業

#### 新規 （長寿介護課）

…363万円

健診結果、医療レセプト、介護給付等のデータを分析・活用し、医療関係団体と連携を図る中で、効果的な保健事業や介護予防事業を展開し、高齢者に対する個別的支援や集団的支援を行うものです。



#### 多目的芝生グラウンド整備 検討事業 新規

（政策課）

…1573万円

子どもから高齢者まで、市民の皆様が生涯にわたりスポーツを楽しみ、心身ともに健康な生活を送るための環境づくりとして検討します。また、スポーツと観光を融合させ、地域経済への波及効果を目指す「スポーツツーリズム」にも活用していきけるよう検討していきます。

#### 「人と文化を育むまちづくり」 浅川中学校校舎等改修事業

（教育総務課）

…7億4886万円

浅川中学校の施設の老朽化に伴い、校舎本体の長寿命化改修工事や付帯施設の改修工事を実施し、安全・安心な学校施設を整備を行います。令和3年度は、仮設校舎の建設や校舎の本体工事並びに屋内運動場のトイレ整備、技術科棟の断熱改修及び部室棟改築の各種工事を実施します。

#### 学校プール民間活用モデル 事業 （教育総務課）

…574万円

児童の健康面に配慮し、屋内施設での安全安心で快適な水泳学習の実施と、専門インストラクターの効果的な指導による泳力向上を目的として、石和南、石和東、石和北の3つの小学校を対象に、民間施設を活用した水泳学習のモデル事業を行います。



#### 新規 学校トイレ洋式化検討事業

（学校教育課）

…317万円

学校施設におけるトイレの洋式化を早期に実現する手法として、リース方式を採用して一括更新するための調査業務を行います。



### 「ハートフルタウン笛吹」 産業のみがきあげ 2 幸せ実感 ～にぎわいあふれるまち～

#### 地 域の資源を掘り起こし、磨き上げることににより、農業や観光業の活性化を図るとともに、起業の促進や企業誘致を推進し、雇用の確保、多様な働き方が展開されるまちをつくりまします。

そして、国内外の人々が盛んに行き交い、本市の産業が活性化することで幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 にぎわいあふれるまち」を目標とします。



#### 「再び訪れたいくなるまちづくり」 新道峠展望台整備事業

（観光商工課）

…3845万円

本年7月に完成する新道峠の展望デッキについて、世界文化遺産である富士山と河口湖また山中湖まで見渡せる唯一の絶景スポットとして広くPRし、本市を目的地として訪れる観光客の増加につなげます。



新道峠展望台



「美り豊かなブランド農林業づくり」

県営畑地帯総合整備事業  
(農林土木課)

……1億5060万円

市の要望に基づき、黒駒西、みさか桃源の郷、一宮南部、藤笠、大窪、梅沢日向山、八千蔵蕎麦塚の7地区の樹園地内の農道・水路・圃場整備等の改修・整備を県営事業として行い、工事費の一部を市が負担します。

笛吹市農業塾推進事業

(農林振興課)

……840万円



農業塾移転式

地域農業の維持と発展を図るため、関係機関と相互連携し効果的・効率的な農業支援を行います。

モモせん孔細菌病防除対策事業

(農林振興課)

……2億6392万円

近年多発している暴風雨によりせん孔細菌病が蔓延しています。日本一の産地維持と発展を図るため、関係機関と相互連携し効果的・効率的な補助を行い、一斉防除対策を推進します。

「活力ある地域経済づくり」

砂原橋及び周辺道路整備事業

(土木課)

……7700万円

石和地区と八代・境川地区を結ぶとともに、新山梨環状道路、笛吹八代スマートIC及び石橋工業団地とを結ぶ路線を整備することで、市内の円滑な交流と、工業団地活性化を支援します。

石橋工業団地基盤整備事業

(観光工商課)

(土木課) (水道課)

……1億1324万円

を、各世帯においては「わが家の災害時行動計画」を策定することで、万が一の事態が生じた際に備えておけるようにモデル地区を設定し、計画策定を支援します。

「将来を見据えた土地利用を推進するまちづくり」

都市計画道路見直し事業

(新規)

(まちづくり整備課)

……780万円

「笛吹市都市計画マスタープラン」に基づき都市づくりを計画的に進め、長期間にわたり整備が行われていない路線などの課題分析を行い道路の必要性や整備について再検証します。

「安全、安心で災害に強いまちづくり」

地区防災計画、わが家の災害時行動計画策定支援事業

(新規)

(防災危機管理課)

……581万円

災害では、自助や共助が大切な役割を果たすことから、事前準備や避難行動について、行政区においては「地区防災計画」



指定避難所等防災備蓄倉庫整備事業

(新規)

(防災危機管理課)

……950万円

避難所を運営する際に、避難生活で必要となる物品を迅速に避難者に供給する必要があるため、指定避難所等に防災備蓄倉庫を整備し、いつ起こるか分か

石橋工業団地内の市道、上下水道を整備し、工業団地エリアの基盤整備を行うことにより、企業入居の促進を図ります。

「移り暮らせる魅力あるまちづくり」

地域おこし企業人事業

(企画課)

……1089万円

市の情報発信のあり方を検討し、情報の元となるコンテンツの発掘や市の魅力の効果的な発信のしくみを構築するため、民間の知見やノウハウを取り入れ協力し、シティブロモーションに必要な情報発信力を強化します。

ふるさと納税事業

(企画課)

……6億2260万円

ふるさと納税を通して、笛吹市に関わってくれる人を増やし、市への関心の向上、観光等から移住・定住へとつなげていきます。



らない災害に備えます。

災害廃棄物処理基本計画策定事業

(新規)

(環境推進課)

……530万円

大規模災害などに伴い、発生した廃棄物の適正な処理体制を確保し、円滑かつ迅速に処理することにより公衆衛生の確保、生活環境の保全及び被災地における早期の復旧・復興を実現することを目的として、災害廃棄物処理基本計画を策定します。

本館電源装置改修事業

(新規)

(管財課)

……1億499万円

市役所本館における浸水対策として受変電設備の嵩上げ及び災害時に自家発電装置が72時間継続発電できるように改修を行います。

水道事業(耐震診断等策定)

(新規)

(水道課)

……1億512万円

災害時に安定的に飲料水を供

「ハートフルタウン笛吹」  
基盤のみがきあげ  
3 幸せ実感  
～100年続くまち～

市 民による主体的な活動の促進と、それを行政が支える体制を構築する中で、市民、団体、事業者、行政が、それぞれの役割を自覚し力を合わせ、ともに考えともに行動し持続可能な地域活動を実現する協働によるまちをつくります。

市の行財政基盤は、財政的にも人事的にも弾力性が失われつつあります。行政ニーズに的確に対応するとともに、引き続き質の高い行政サービスを提供していくため、健全で身の丈にあった行財政改革に取り組みます。

そして、豊かな自然環境と調和した都市としての姿を今後も保ち、

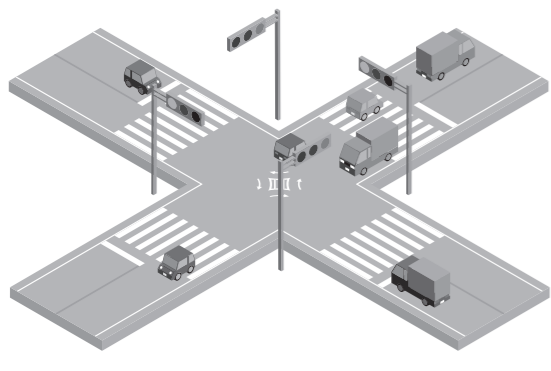
給するためには、計画的な施設耐震補強等のメンテナンスは必要不可欠です。そのため、主要水道施設の耐震診断を行い、中長期的な修繕、耐震計画を策定します。また、水道配管管網計画も同時に策定し、適正な管路更新を実施します。

新山梨環状道路関連道路整備事業

(土木課)

……9億2157万円

新たに建設される新山梨環状道路に側道を整備し、近隣住民や来訪者の安全かつ円滑な通行に寄与するとともに、利便性・快適性の向上を図ります。



【快適な生活環境づくり】  
笛吹みんなの広場整備事業

新規

（まちづくり整備課）

……1億8017万円

笛吹市の玄関口であるJＲ石和温泉駅の南側に位置する2.5haの広さの1団の土地である笛吹みんなの広場を「さまざまイベントが開催できる緑豊かな公園」として整備し、併せて大規模災害時には、自衛隊が活動の拠点とできるような整備を行います。また、笛吹みんなの広場のオープニングイベントとして、市が広場の利用方法をお示しし、その後の各種団体による利用につなげます。

空家等解体費支援事業

新規

（まちづくり整備課）

……100万円

老朽空家等で改修、活用等の見込みのないものを解体しようとする所有者等に対し、一定の条件のもと解体費用の一部の補助を行い、空家の解消を促進します。

【市民が起点、地域社会を支える協働のまちづくり】  
地区防災計画、わが家の災害時行動計画策定支援事業

新規

再掲

（防災危機管理課）

……581万円

災害では、自助や共助が大切な役割を果たすことから、事前準備や避難行動について、行政区においては「地区防災計画」を、各世帯においては「わが家の災害時行動計画」を策定することで、万が一の事態が生じた

際に備えておけるようにモデル地区を設定し、計画策定を支援します。

【未来を見据えた行財政づくり】  
内部情報システム導入事業

（情報システム課）

……2億1147万円

行政の効率化、ペーパーレス化、職員負担の軽減を図るため、内部情報システム（財務会計、人事給与、庶務事務、文書管理、

電子決裁）の導入に向け、システム構築作業及びデータ移行作業等を行います。

行政改革推進事業

（政策課）

……5000万円

身の丈に合った行財政運営にするため、業務の可視化、業務分析を実施し、組織や業務の効率化及び経費削減等に取り組みます。

≡ 【まちづくりの方向性】 ≡

本市の将来像の実現を目指すに当たっては、「人のみがきあげ」「産業のみがきあげ」「基盤のみがきあげ」をまちづくりの基本的な考え方とするなかで、市民や事業者など、本市に関わる方々と行政が、ここを一つに合わせ、共通認識を深めた上で、協働を図っていくことが重要です。

また、人口減少が予想され、本市の財政運営が厳しさを増すなかで、人や財源などの限られた資源を有効に活用していくことも必要です。

本市はこうした方向性に沿ってまちづくりを進めていきます。

